

私流!!直売改革

JALまねやすぎ地区本部
営農経済部生産流通課
福島 沙和



はじめに ～安来市概要～

【特産品】

苺、梨、花、どじょう、畜産



市のイメージキャラクター
『あらエッサくん』



やすぎのいちごイメージキャラクター
「やすぎのいっちゃん」



やすぎ直売部会の紹介

活動時期：平成12年7月～

主要作物：野菜、果物、花、加工品

部会員数：364名（5支部）

直売所：グリーンセンターはしま
グリーンセンターひろせ
なかうみ菜彩館
伯太さい菜市

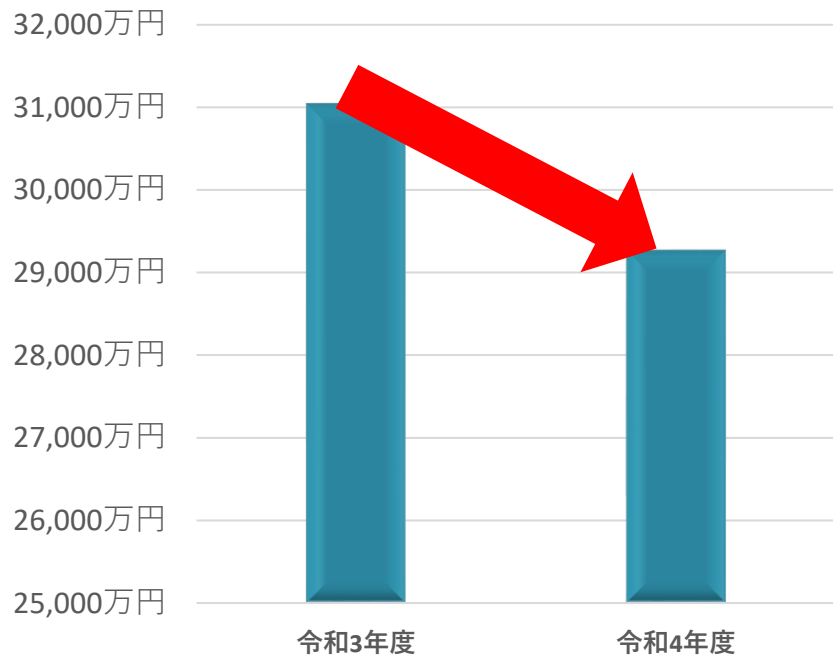
インショップ10店舗（買取販売）



取り組みに至った経過① ~背景~

近年、大型店舗やディスカウントストアも
増え、直売所の売り上げも下がりぎみ...

売上実績



直売所で買い物をするメリットは？

安いことが良いこと？

お客様の求める直売所は？

今の直売所の課題を考えよう

取り組みに至った経過② ～私が思う課題～

①直売所らしさが前面に出ていない

近年、生産者と消費者の交流する場が減少
生産者の顔が見える場がなくなっている

②生産者の栽培技術や販売の知識不足

これはこうしたもんだ！ →進化低迷
商品のPRや新たな技術の取り組みをしていない

③部会としての一体感の薄れ

生産者同士で方向性を話し合う場がない
自分たちのお店という意識の薄れ

第3次農業戦略実践3カ年営農計画

- ①栽培履歴システムの運用
- ②直売部会員の拡大
- ③出荷量増加に向けた講習会の充実
- ④加工品の拡大に向けた食品衛生法の対応支援と
新商品の開発

取り組みに至った経過④ ～私の思う営農計画～

①消費者と生産者の交流

交流できる場を設ける

②生産者の栽培・販売技術の向上

出荷量増加に向けた栽培 & PR方法の講習会の開催
加工品に必要な知識の講習会の開催

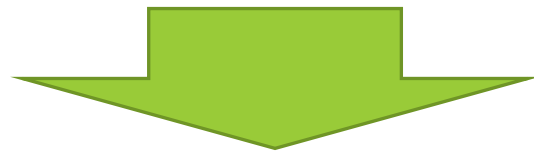
③部会としての一体感

生産者同士で意見を出し合う場を設ける
優良直売所を視察し方向性を考える

取り組みをする前に ～農家に聞いてみた～

生産者の思い

- ① 自分たちで自分の商品をアピールできるようになりたい！
- ② お客様をがっかりさせたくない！
(常に農作物があるお店にしたい！)
- ③ 加工品に必要な知識を身に着けたい！
- ④ 良い野菜を栽培するための暦が欲しい！



私の思いと生産者の思いは一致している！
この1年間でできるだけのことをしよう！

課題から見た行動計画

～2023年の取り組み～

5月	グリーセンターはしま店誕生祭
6月	秋播き野菜講習会
	みなみ支部研修会
7月	あかえ支部研修会
8月	グリーセンターひろせ店誕生祭
	加工食品製造の衛生管理研修会
10月	ひがし支部視察研修会
11月	はしま店・ひろせ店・なかうみ菜彩館収穫祭
	本会役員視察研修会
12月	情報交換会
その他	オリジナルの栽培暦の作成

①消費者と生産者の交流

↳ 収穫祭・誕生祭

②生産者の栽培技術や販売の知識向上

↳ 研修会

オリジナル暦作成

③部会としての一体感

↳ 情報交換会

私流の取り組み①

～収穫祭・誕生祭～

現行

今までのイベント→**マンネリ化**

生産者と私の思い

固定客にも楽しんでもらいたい！

新たなお客様を呼び込みたい！

生産者もお客様も楽しめるようなイベントにしたい！

R4グリーンセンターはしま店収穫祭

売上 **1,118,702円**

客数 772人(客単価**1,532円**)

新たな取り組み

- ①来店記念プレゼントの企画
珍しい&人気の農産物
- ②生産者から直接お客様へ手渡し
- ③珍しい農産物の食べ方提案
レシピの配布



R5グリーンセンターはしま店収穫祭

売上 **1,358,922円**

客数 689人(客単価**1,745円**)

売上120%↑

客単価113%↑

私流の取り組み② ～全体研修会～

秋播き野菜講習会

直売所でおすすめの野菜

(大根の三太郎や紅三太、人参の京くれない)

リレー出荷の提案(ホウレンソウ、白菜)

感想とその後は...

「大根の紅しぐれを栽培して、珍しい大根で注目された→今後も継続して栽培する」

リレー出荷については実際に取り組む生産者も増えた！が...

直売所をまかなえる量を栽培することは難しく、今後は安来の地形を生かした安来全体でのリレー栽培の推進が必要

加工食品製造の衛生管理研修会 (県・市・JA)

HACCPや衛生管理について
漬物製造業の営業許可制について

感想は...

「分かりやすかった」
「毎年開催して欲しい」
「新たな情報があれば共有してほしい」
「営業許可制については個別相談したい」

様々な声がありました...

今後続けて欲しいという声が多く、今後も開催する！



私流の取り組み②

～各支部研修会～

①あかえ支部

PR方法を知りたい！

↳ 野菜栽培のコツ、裏技
ポップラベル作成のコツ、裏技、実践！

②みなみ支部

**これから出荷したい人もいるから、
基本的な出荷方法をおさらいしたい！**

↳ 直売部会規約説明～
おすすめの包装の仕方まで

③ひがし支部

新たなアイデアや取り組みを見たい！

↳ 先進直売所への視察
広島県「とれたたて元気市」

生産者の声

ポップを実際に書いてみて意外と簡単に出来るものだとわかった。
栽培の裏ワザが楽しく勉強できた。

実際に出荷してみようと思った！早速明日にでも出してみる…

廃棄される野菜を買っているとポイントが付くなんて斬新だね、お店に取り入れてみたらどうか？
玉ねぎを紙袋に入れてその紙袋にPRの言葉が書いてあって斬新だと思った。
他の直売所を見て、安来の直売所の良さも分かって良かった。

**それぞれの生産者が学んでことを共有もでき、
支部ごとの一体感も生まれた！！**

私流の取り組み② ~オリジナル暦の作成~

暦ってどうやって作るんだろう？

問題点

品目は何が必要？

誰が描くの？

絵があった方がいいよね？

解決策

多く出荷されている品目
おすすめ新品目を厳選

営農指導員
県職員にも要請

本店に協力要請
(しまねびよりのイラスト)

関係機関とも連携し作成

作成にかかる費用は補助金をゲット

私流の取り組み②

～栽培暦 いよいよ完成～

その後の流れ

作物は46品目に決定

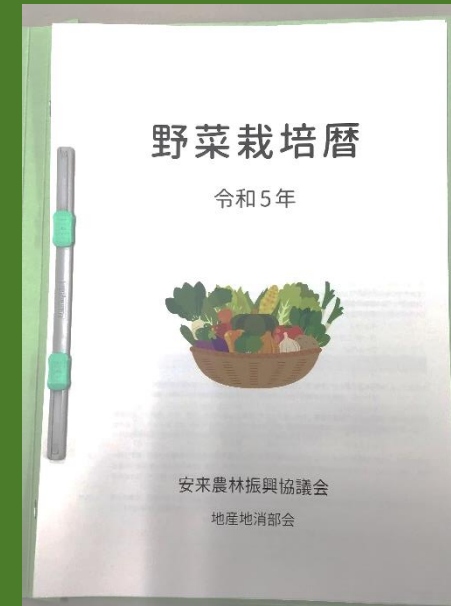
品目の振り分け
職員の得意作物も考えて…

作成した暦の確認
県職員にも協力いただき…

最終確認、調整



完成・配布



念願のオリジナル栽培暦完成
生産者も大喜び！
この暦を活用した講習会を開催する

私流の取り組み③ ～部会としての一体感～

近年、生産者で集まる場もなく、今後の方向性や日々感じること等を話し合う場が欲しい！

意見交換会

生産者の意見・・・

店舗でのイベント・売行情報を教えて欲しい

農薬を使わないための講習会をしてほしい

店員の農作物の知識向上の研修もしてほしい

(果実の完熟判断)

私流の取り組み③ ～部会としての一体感～

意見交換会で出た意見について…

改善策

「**店舗でのイベント情報や店舗の売れ行き情報を教えて欲しい**」

↳ 店舗イベント情報は店舗に事前に掲示

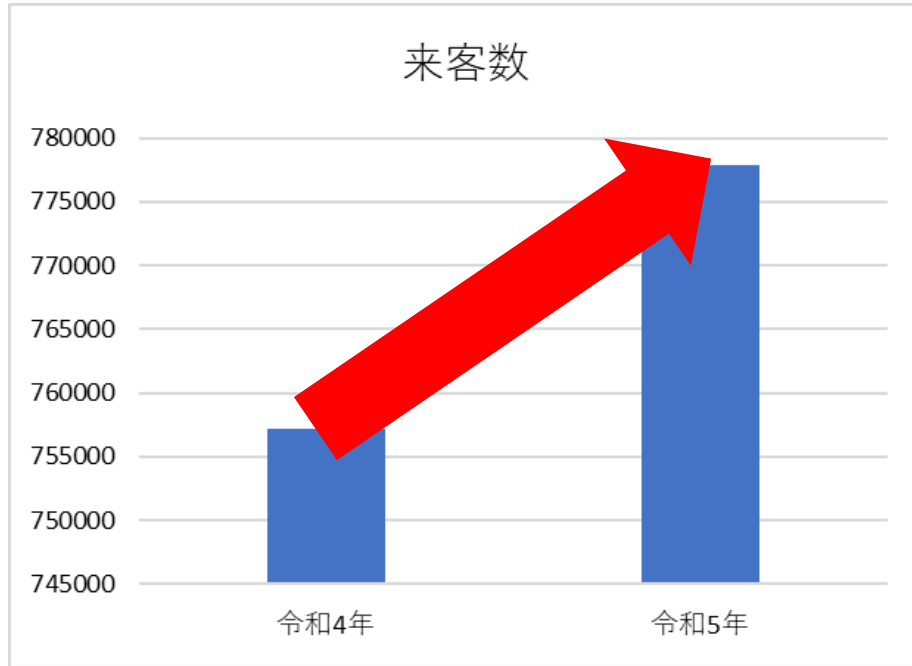
また売上ランキングから仕入品に頼っている時期と品目を整理し生産者へ共有

「**農薬の講習会は大事だけどそもそも農薬を使わないための講習会をしてほしい**」

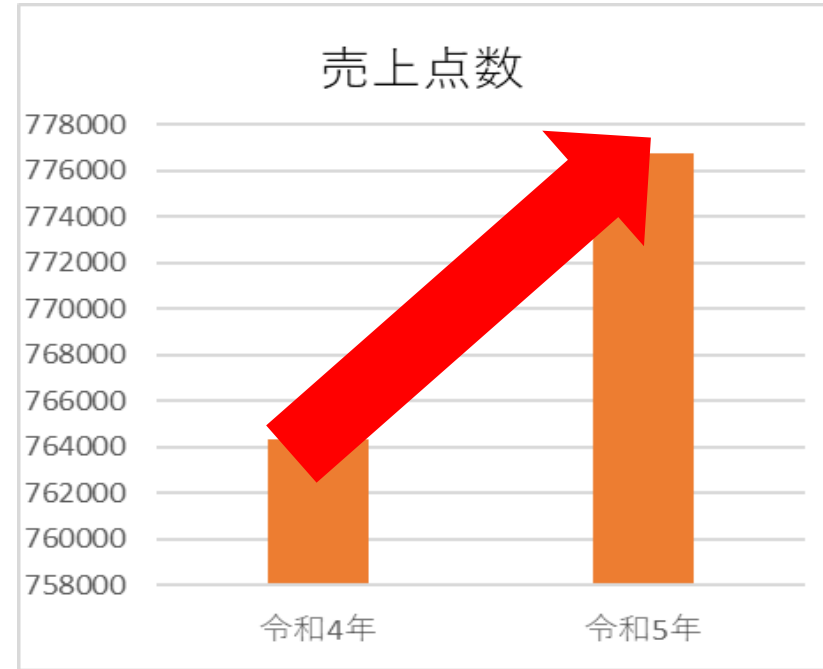
↳ 今後の講習会の内容で行う予定

私流の取り組みによる成果

来客数の増加



売上点数の増加



消費者交流イベントで珍しい野菜をPRしたことにより、リピーターの獲得とその後の消費拡大に繋がった。

今後に向けて・・・

PRとブランド化

- ①安来産農産物の新たなロゴを作成しブランド化にむけたPR活動
- ②加工品の新商品改良・増産・PR
- ③端境期を解消するためのリレー出荷の試験

SDGsへの取り組み

- ①環境に配慮した包装資材の活用
- ②直売所併設のファーマーズキッチンで廃棄される農産物の削減
- ③農薬を使わない栽培方法の講習会



安来産農産物のイメージキャラクター
「やまのいちばん」

ご清聴ありがとうございました

